

火災が発生し黒煙が充満する 火災現場からの避難を体験できます。



避難誘導灯を確認しながらの避難

通路誘導灯を頼りに、コントローラを操作しながら自分自身で 避難経路を考え、避難口まで移動することができます。



黒煙による視界不良

煙は熱により空気より軽くなるため、天井付近に滞留します。 避難誘導灯が見えづらかったり、非常口の印がぼやけて見える など、火災現場でしか体験できない光景を360度の映像で体感 できます。



正しい避難姿勢を学ぶ

煙を吸わないように出来るだけ低い姿勢で避難できているか、 ハンカチで口を塞いで煙を直接吸わないようにしているかなど、 体験者の避難姿勢が正しいかを判定可能です。

火災 事前説明書

- ・専門家監修のもと、避難誘導灯が黒煙により見え づらい様子を忠実に再現することで火災現場に おける視認性の悪さを体験できます。
- ・白い煙から徐々に黒煙が目線の高さに降りてくる様子は、火災現場における黒煙が充満するまでの時間を再現しております。
- ・歩くスピードが、立っている状態としゃがんでいる 状態で異なります。

火災 災害対策解説

- ・火災時の黒煙のなかには高濃度の有毒ガスが含まれており、 吸い込んでしまうと1~2分で危険な状態になるため常に姿勢を 低くし、ハンカチやタオルなどで口を覆いながら避難してください。
- ・煙は大人が歩くスピードよりも少し速く進みます。安全かつ 迅速に避難するためには、あらかじめ避難経路や避難誘導灯の 位置を確認しておく必要があります。
- ・非常口にたどり着いても障害物により扉が開かないことがあります。必ず非常口の場所を2か所以上確認するようにしてください。